

## 第2回 食・健康を学ぶ会(公開講座)

平成28年2月28日(日) 女子栄養大学駒込キャンパス 小講堂

# 効果的な「がん教育」の進め方を求めて

生活習慣病は、今や健康長寿の最大の阻害要因となるだけでなく、国民医療費にも大きな影響を与えています。その予防に当たっては、個人が日常生活の中での適度な運動、バランスの取れた食生活、禁煙を実践するなど、個人の力を高める健康教育の実践を充実強化していく必要があります。

文部科学省は、平成24年度から平成28年度までの5年間にかけて、「がん患者を含む国民ががんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会」を目指すこととし「学校における健康教育の中でも、国民二人に一人がかかる「がん」は重要な課題であり、国民の健康に関する基礎的な教養として必要不可欠」であると唱えています。

そこで、本講座では学校健康教育において進められている「がん教育」を通して、個人の力を高めるための効果的な健康教育の実践の仕方について、その目標、企画、内容・教材、方法、評価の視点から考えます。

### シンポジウム

#### 基調講演

## 学校健康教育における「がん教育」の動向と課題



植田誠治先生

### 講師 植田 誠治先生

聖心女子大学文学部教育学科教授

文部科学省「がん教育」の在り方に関する検討会委員長

### 座長 川田 智恵子先生

NPO法人日本健康教育士養成機構理事長

和歌山県立医科大学大学院教授

#### シンポジスト

#### プログラム

13:30 開会  
13:40 基調講演  
14:45 シンポジウム  
16:00 閉会

- 中学校「がん教育」 実践校の取り組み  
関口 佳之先生(千葉県成田市下総中学校保健体育教諭)  
末吉 昭子先生(同中学校養護教諭)
- 小学校「がん教育」 実践校の取り組み  
柏原聖子(東京都世田谷区立中里小学校校長)
- 健康教育士養成の立場から  
大津 一義先生(日本ウエルネススポーツ大学教授)

主催：特定非営利活動法人日本健康教育士養成機構

後援：一般社団法人日本健康教育学会・「ヘルスエデュケーターの養成と研修」研究部会  
健康教育士の会

## 公開講座申し込み・問い合わせ先

参加を希望される方は、NPO 法人日本健康教育士養成機構ホームページ 第2回食・健康を学ぶ会「公開講座」[ここをクリック]からお申込み下さい。E-mail, Fax でも受け付けます。

**参加費は当日受付にてお支払下さい。**

E-mail: 第2回食・健康を学ぶ会「公開講座」として、氏名、所属、連絡先、該当項目を記入し、NPO 法人日本健康教育士養成機構事務局 (npoh@eiyo.ac.jp) までお送り下さい。

Fax: 下記にご記入の上 049-284-2861 までお送り下さい。

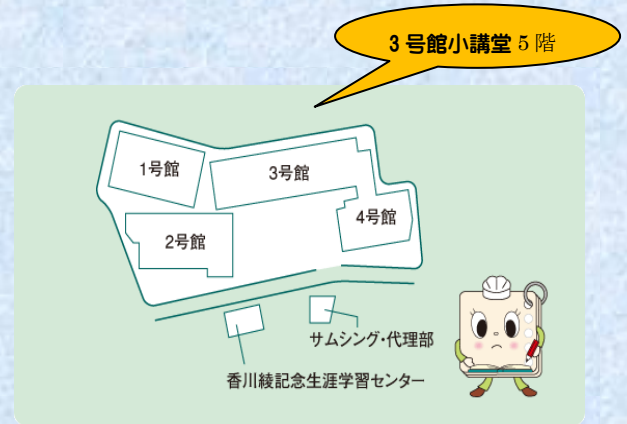
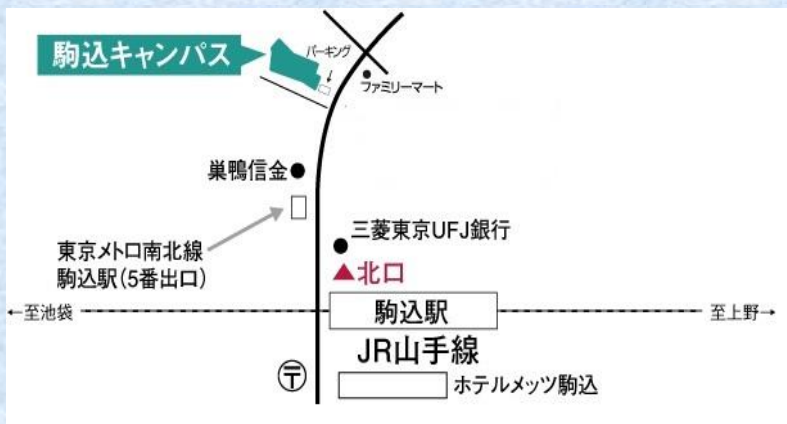
参加対象者は保健関係従事者等(詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。)

氏名	所属
連絡先(メールアドレスまたは電話番号)	
下記のいずれかに○をおつけ下さい	
1. 当機構社員(NPO 法人日本健康教育士社員) 2,000 円)	2. 実践・専門健康教育士(2,000 円)
3. 日本健康教育学会員(2,000 円)	4. 学生(学生証提示) (2,000 円)
5. 非社員・非学会員(3,000 円)	

## 会場アクセス

所在地/〒170-8481 東京都豊島区駒込 3-24-3

JR 山手線・東京メトロ南北線駒込駅より徒歩 3 分



## 問い合わせ先

NPO 法人日本健康教育士養成機構 公開講座係り

TEL:049-283-2317 Fax:049-284-2861

Email:npoh@eiyo.ac.jp